

平成 26 年 12 月 11 日

各 位

会 社 名 G M O T E C H 株 式 会 社  
 代 表 者 名 代 表 取 締 役 社 長 鈴 木 明 人  
 (コード番号：6026 東証マザーズ)  
 問 い 合 せ 先 取 締 役 染 谷 康 弘  
 TEL. 03-5489-6370

**東京証券取引所マザーズへの上場に伴う当社決算情報等のお知らせ**

当社は、本日、平成 26 年 12 月 11 日に東京証券取引所マザーズに上場いたしました。今後とも、  
 なお一層のご指導とご鞭撻を賜りますよう、よろしくお願い申し上げます。

なお、当社の当期の業績予想は以下のとおりであり、また、最近の決算情報等につきましては別添  
 のとおりであります。

【個別】

(単位：百万円、%)

項 目	平成 26 年 12 月期 (予想)			平成 26 年 12 月期 第 3 四 半 期 累 計 期 間 (実績)		平成 25 年 12 月期 (実績)	
		構成比	対前期 増減率		構成比		構成比
売 上 高	2,993	100.0	26.3	2,199	100.0	2,369	100.0
営 業 利 益	244	8.2	32.1	204	9.3	184	7.8
経 常 利 益	208	7.0	12.7	202	9.2	184	7.8
当期(四半期)純利益	126	4.2	10.1	123	5.6	114	4.8
1 株 当 たり 当 期 (四半期) 純利益	125 円 43 銭			123 円 83 銭		114 円 62 銭	
1 株 当 たり 配 当 金	41 円 00 銭			—		51 円 58 銭	

- (注) 1. 当社は連結財務諸表を作成していません。  
 2. 平成 25 年 12 月期 (実績) 及び平成 26 年 12 月期第 3 四半期累計期間 (実績) の 1 株当  
 たり当期 (四半期) 純利益は期中平均発行済株式数により算出しております。  
 3. 平成 26 年 12 月期 (予想) の 1 株当たり当期純利益は、公募予定株式数 (100,000 株)  
 を含めた予定期中平均発行済株式数により算出しております。  
 4. 平成 26 年 3 月 1 日付で普通株式 1 株につき 200 株の株式分割を、平成 26 年 9 月 16 日付  
 で普通株式 1 株につき 5 株の分割を行っておりますが、平成 25 年 12 月期の期首に当該  
 株式分割が行われたと仮定し、1 株当たり当期 (四半期) 純利益を算出しております。

本資料に記載されている当社の当期の業績見通しは、本資料の日付時点において入手可能な情報に  
 よる判断及び仮定を前提にしており、実際の業績は様々な要因によって異なる場合があります。

以 上



平成26年12月期 第3四半期決算短信〔日本基準〕(非連結)

平成26年12月11日

上場取引所 東

上場会社名 GMO TECH株式会社

コード番号 6026

URL <http://gmotech.jp/>

代表者 (役職名)代表取締役社長

(氏名)鈴木 明人

問合せ先責任者 (役職名)取締役 管理部部長

(氏名)染谷 康弘

(TEL)03(5489)6370

四半期報告書提出予定日 —

配当支払開始予定日 —

四半期決算補足説明資料作成の有無 : 無

四半期決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満切捨て)

1. 平成26年12月期第3四半期の業績(平成26年1月1日~平成26年9月30日)

(1) 経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
26年12月期第3四半期	2,199	—	204	—	202	—	123	—
25年12月期第3四半期	—	—	—	—	—	—	—	—

	1株当たり 四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり 四半期純利益
	円 銭	円 銭
26年12月期第3四半期	123.83	—
25年12月期第3四半期	—	—

- (注) 1. 当社は、平成25年12月期については四半期財務諸表を作成していないため、平成25年12月期第3四半期の数値及び平成26年12月期第3四半期の対前年同四半期増減率を記載しておりません。
2. 当社は、平成26年3月1日付で普通株式1株につき200株の株式分割を、平成26年9月16日付で普通株式1株につき5株の株式分割を行っております。このため、平成26年12月期第3四半期の1株当たり四半期純利益については、当該株式分割が当事業年度の期首に行われたと仮定して算出しております。
3. 平成26年12月期第3四半期の潜在株式調整後1株当たり四半期純利益については、潜在株式は存在するものの、平成26年12月期第3四半期累計期間において当社株式は非上場であり、期中平均株価が把握できませんでしたので記載しておりません。

(2) 財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
26年12月期第3四半期	702	283	40.4
25年12月期	633	211	33.4

(参考) 自己資本 26年12月期第3四半期 283百万円 25年12月期 211百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
25年12月期	—	0.00	—	51,580.00	51,580.00
26年12月期	—	0.00	—	—	—
26年12月期(予想)	—	—	—	41.00	41.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

当社は、平成26年3月1日付で普通株式1株につき200株の株式分割を、平成26年9月16日付で普通株式1株につき5株の株式分割を行っております。前事業年度の期首に当該株式分割が行われたと仮定した場合、平成25年12月期の配当金の額は期末配当金51円58銭、合計51円58銭であります。

### 3. 平成26年12月期の業績予想（平成26年1月1日～平成26年12月31日）

（％表示は、対前期増減率）

通期	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
	2,993	26.3	244	32.1	208	12.7	126	10.1	125.43

（注）直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

当社は、平成26年3月1日付で普通株式1株につき200株の株式分割を、平成26年9月16日付で普通株式1株につき5株の株式分割を行っております。このため、平成26年通期の1株当たり当期純利益については、当該株式分割の影響を考慮しております。

#### ※ 注記事項

（1）四半期財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無

（2）会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無

② ①以外の会計方針の変更 : 無

③ 会計上の見積りの変更 : 無

④ 修正再表示 : 無

（3）発行済株式数（普通株式）

① 期末発行済株式数（自己株式を含む）

26年12月期3Q	1,000,000株	25年12月期	1,000,000株
26年12月期3Q	—株	25年12月期	—株
26年12月期3Q	1,000,000株	25年12月期3Q	—株

② 期末自己株式数

③ 期中平均株式数（四半期累計）

（注）1. 平成25年12月期については四半期財務諸表を作成していないため、平成25年12月期3Qの期中平均株式数を記載していません。

2. 平成26年3月1日付で普通株式1株につき200株の株式分割を、平成26年9月16日付で普通株式1株につき5株の株式分割を行っております。このため、期末発行済株式数（自己株式を含む）及び期中平均株式数（四半期累計）については、当該株式分割が前事業年度の期首に行われたと仮定して算出しております。

#### ※ 四半期レビュー手続の実施状況に関する表示

この四半期決算短信は金融商品取引法に基づく四半期レビュー手続の対象外ですが、この四半期決算短信の開示時点において、金融商品取引法に基づく四半期財務諸表に対する四半期レビュー手続は終了しております。

#### ※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業務見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。

## ○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	2
(3) 業績予想などの将来予測情報に関する説明	3
2. サマリー情報(注記事項)に関する事項	4
(1) 四半期財務諸表の作成に特有の会計処理の適用	4
(2) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示	4
3. 継続企業の前提に関する重要事象等	5
4. 四半期財務諸表	6
(1) 四半期貸借対照表	6
(2) 四半期損益計算書	7
(3) 四半期財務諸表に関する注記事項	8
(継続企業の前提に関する注記)	8
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	8
(セグメント情報等)	8

## 1. 当四半期決算に関する定性的情報

### (1) 経営成績に関する説明

当第3四半期累計期間におけるわが国の経済は、円安・株高が進行しつつも来年10月に予定される消費税増税に伴う駆け込み需要が想定される一方で、その反動による消費の冷え込みを見込んで国内景気は停滞傾向に推移しており、今後の動向がより一層注目されている状況と言えます。

そんな中、当社の事業領域であるインターネット関連ビジネスは、スマートフォンをはじめとするインターネット利用端末の多様化などを受け、変化を伴いながらも依然市場を拡大しております。

スマートフォン出荷台数は、平成26年度2,870万台、平成27年度2,960万台、平成28年度3,280万台、平成29年度3,260万台、平成30年度3,320万台と推移するものと予測されております(株式会社MM総研予測)。

とりわけ弊社スマートフォンアフィリエイトASP事業の属するスマートフォン広告市場に関しては、今年平成26年には2,000億円を、平成28年には3,000億円の突破が予測されております(株式会社CyberZ予測)。

こうした環境のもと、当第3四半期累計期間における当社は、主力事業であるスマートフォンアフィリエイトASP事業に経営資源を集中。スマートフォンユーザーへのネットワークを拡大しリーチを増やす事で、積極的に事業の展開を図ってまいりました。

以上により、当第3四半期累計期間における業績は、売上高2,199,224千円、営業利益204,670千円、経常利益202,851千円、四半期純利益は123,825千円となりました。

セグメント別の営業概況は次のとおりであります。

スマートフォンアフィリエイトASP事業は、スマートフォンアプリのプラットフォームであるAppleが提供するAppStore及びGoogleが提供するGoogle Playのランキング上位表示に有効なリワード広告である「GMO SmaADリワード」が堅調に推移したこと、及び積極的な新規顧客獲得により利益の改善が図られました。

この結果、スマートフォンアフィリエイトASP事業の経営成績につきましては、売上高は1,594,661千円、営業利益は133,497千円となりました。

PC・モバイル集客支援事業は、Google等プラットフォームの検索エンジンアップデートによる影響が順位表示に影響を及ぼし成長が鈍化しておりますが、利用者が急拡大するFacebookのユーザー向け広告であるFacebook広告や、飲食店やホテル等のリアル店舗を対象としたGoogle Map検索の上位表示サービスであるME0対策、集客メディアの開発や運営が伸長いたしました。

この結果、PC・モバイル集客支援事業の経営成績につきましては、売上高は601,028千円、営業利益は133,858千円となりました。

スマートフォンアプリCMS ASP事業は、本年9月1日より「GMO AppCapsule」の提供を開始いたしました。当第3四半期累計期間においては営業人員の確保や、サービス追加等の事業環境整備に努めました。数多くのリアル店舗が課題として抱える店舗集客に関し、新しい集客形態を提案してまいります。

この結果、スマートフォンアプリCMS ASP事業の経営成績につきましては、売上高は3,533千円、営業損失は62,685千円となりました。

### (2) 財政状態に関する説明

当第3四半期累計期間末における総資産の残高は、前事業年度に比べ68,870千円増加し、702,357千円となりました。主な変動要因は、売掛金の増加129,870千円、配当金の支払等による現金及び預金の減少79,166千円であります。

一方、当第3四半期累計期間末における負債の残高は、前事業年度末に比べ3,375千円減少し、418,530千円となりました。主な変動要因は経費の支払いに伴う未払金の減少11,440千円、未払法人税等の減少6,951千円によるものであります。

当第3四半期累計期間末における純資産の残高は、前事業年度末に比べ、72,245千円増加し、283,827千円となりました。これは、剰余金の配当により51,580千円減少したものの四半期純利益123,825千円を計上したことによるものであります。

### (3) 業績予想などの将来予測情報に関する説明

当社が事業を展開しているインターネット広告市場におけるスマートフォン広告市場は、(1)経営成績に関する説明で記載のとおり、スマートフォンの普及に伴い順調に成長しております。当社はスマートフォンアフィリエイトASP事業を中心として、営業体制及び媒体などの開発体制のさらなる強化に取り組んでおり、平成26年12月期の業績予想につきましては、売上高2,993百万円(前年同期比26.3%増)、営業利益244百万円(前年同期比32.1%増)を見込んでおります。また、上場関連費用等の発生により経常利益208百万円(前年同期比12.7%増)及び当期純利益126百万円(前年同期比10.1%増)を見込んでおります。

2. サマリー情報(注記事項)に関する事項

(1) 四半期財務諸表の作成に特有の会計処理の適用

該当事項はありません。

(2) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

該当事項はありません。

3. 継続企業の前提に関する重要事象等

該当事項はありません。

4. 四半期財務諸表  
 (1) 四半期貸借対照表

	(単位：千円)	
	前事業年度 (平成25年12月31日)	当第3四半期会計期間 (平成26年9月30日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	248,835	169,668
売掛金	336,177	466,047
その他	25,975	37,654
貸倒引当金	△8,217	△7,342
流動資産合計	602,770	666,028
固定資産		
有形固定資産	3,378	3,987
無形固定資産	5,079	7,212
投資その他の資産	22,258	25,129
固定資産合計	30,716	36,329
資産合計	633,487	702,357
負債の部		
流動負債		
買掛金	245,488	246,361
未払金	99,443	88,003
未払法人税等	46,811	39,860
その他	29,416	43,549
流動負債合計	421,161	417,775
固定負債		
資産除去債務	744	754
固定負債合計	744	754
負債合計	421,905	418,530
純資産の部		
株主資本		
資本金	10,000	10,000
利益剰余金	201,581	273,827
株主資本合計	211,581	283,827
純資産合計	211,581	283,827
負債純資産合計	633,487	702,357

## (2) 四半期損益計算書

第3四半期累計期間

	(単位：千円)
	当第3四半期累計期間 (自 平成26年1月1日 至 平成26年9月30日)
売上高	2,199,224
売上原価	1,639,463
売上総利益	559,760
販売費及び一般管理費	355,090
営業利益	204,670
営業外収益	
受取利息	29
為替差益	151
営業外収益合計	181
営業外費用	
株式公開費用	2,000
営業外費用合計	2,000
経常利益	202,851
税引前四半期純利益	202,851
法人税、住民税及び事業税	74,876
法人税等調整額	4,149
法人税等合計	79,025
四半期純利益	123,825

## (3) 四半期財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(セグメント情報等)

当第3四半期累計期間(自 平成26年1月1日 至 平成26年9月30日)

## 1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位：千円)

	報告セグメント			
	スマートフォン アフィリエイト ASP事業	PC・モバイル 集客支援事業	スマートフォン アプリCMS ASP事業	計
売上高				
外部顧客への売上高	1,594,661	601,028	3,533	2,199,224
セグメント間の 内部売上高又は振替高	—	—	—	—
計	1,594,661	601,028	3,533	2,199,224
セグメント利益 又は損失(△)	133,497	133,858	△62,685	204,670

(注) 1. セグメント利益の合計は、四半期損益計算書の営業利益と一致しております。

2. セグメント利益には適当な配分基準によって、各報告セグメントに配分された全社費用を含んでおります。

## 2. 報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報

該当事項はありません。